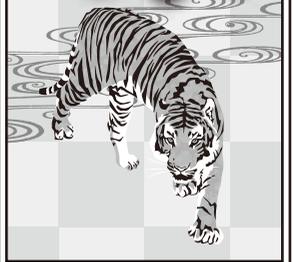


# 青野原



## 謹賀新年



第8高射特科群長兼青野原駐屯地司令  
1等陸佐 久守 直紀

### 年頭の御挨拶

新年あけましておめでとうございます。輝かしい令和4年を迎え、「青野原」をご覧の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。旧年中はひとかたならぬご配慮にあずかりまして誠にありがとうございます。今年のご干支は、壬寅であり、「陽気を孕み、春の胎動を助く」すなわち、「冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年」であるそうです。更に私なりに解釈しますと、冬（錬成期間）に地道な自分（部隊）磨きを行って、実力を養い、春（来たる時期）に花を咲かせるような意味であるかと思っております。昨年は、新型コロナウイルス感染症の大波の中にあっても、我々の存在意義たる訓練練度を落とすことなく、任務を遂行して参りましたが、主要な訓練や各種行事の中止や縮小等もあり、まさしく、ある意味「冬」となった感があります。しかしながら、今年こそは、この「冬」に培ってきたものに加え、更に力を蓄えて、来たる主要訓練・行事に花を咲かせられるよう、「虎」のよ

うに「猛々しく」励んでいきたいと思っております。

また、ワクチンのお陰か新型コロナウイルスは小波になりつつあります。引き続き警戒が必要とは言え、逐一、皆様や関係諸団体様との連携を戻させていただき、ご案内を再開したいと考えております。その際には、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、いよいよ厳しく、もはや「平素」ではなく、各国の先進技術や軍事的優位性を競う「競争段階」として事態の初期段階に当たるとも言われています。皆さんご承知のとおり、中国の台頭は更に脅威を増すとともに、バイデン政権VS習近平政権なる米中の覇権争いや、日本における政権交代を睨み、周辺国が有利な状況を作ろうとすべく、隙を狙っているものと思料します。

このような情勢の下、陸上自衛隊は、平素の任務に加え、国際任務等、実任務に確実に対応し国民の負託に応えているところです。



先任上級曹長  
准陸尉 伊澤 芳明

隊員及びご家族の皆様、並びにOB、協力会の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年も猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、社会全体に様々な影響を与え、皆様におかれましては我慢の1年を強いられたものと思

【発行】  
防衛協会青野原  
駐屯地連合会  
青 桜 会

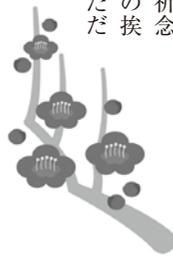
【印刷】  
(株)前田精版印刷

- 駐屯地司令要望事項
- 明るい駐屯地
- 群長統率方針
- 最強群
- 群長要望事項
- 目標を持って前進せよ

我々も、昨年、皆様と共に建てたモニメントにもある「我らここに励みて国安らかなり」を合言葉に、日本という素晴らしい国に対する愛国心を基調とし、事態に即応し得る態勢を常に維持しつつ、訓練を積み重ね、国民や地域の皆様の「安全・安心」を守るため日々努力しております。

今年も青野原駐屯地は、皆様と共に、「地域から信頼される明るい駐屯地」、「郷土の誇れる精強部隊」として、皆様のご期待に応えられるよう、一丸となって精進していく所存です。

新型コロナウイルスの影響は未だ油断できませんが、皆様におかれましては、これまでと変わらぬ青野原駐屯地に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様やご家族にとって「花咲く」幸多き年になりますよう、ご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



我々隊員においても同様であります。特に教育訓練への影響は大きいものであり、「Withコロナ」についてどう工夫していくかと非常に悩まされました。なかでもマスクを装着しながら行う真夏の猛暑下での野外行動訓練等、筆舌に尽くし難い状況の中で隊員は黙々と任務を遂行しておりました。

これはひとえに隊員一人ひとりが群長統率方針「最強群」を体現しているものであると考えます。本年も全隊員が与えられた任務を必ず完遂できるように励んでいく所存でありますので、昨年同様のご理解・ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



防衛協会青野原駐屯地  
連合会 会長  
田村 彰 敏

明けましておめでとうございます。青野原駐屯地の皆様及び各防衛協会会員の皆様には、ご家族ともどもお健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。皆様には、旧年中、積極的に防衛協会の活動をご支援いただき厚く御礼申し上げます。

世界中で猛威をふるった新型コロナウイルスですが、変異株も発生し令和3年中の感染者の推移は第5波まで形成されました。その後、国内ではワクチン接種の普及により感染者数が9月以降大幅に減少しましたが、9月30日の4度目の緊急事態宣言解除後も感染対策を取りながらの活動が続いている状況です。

このような中にあり、昨年は7月下旬から8月上旬にかけて東京オリンピック2020が開催され、自衛隊員8500名が酷暑の中、各種競技の運営



青桜会 会長  
野口 英 司

青野原駐屯地隊員の皆様及び青桜会会員の皆様新年あけましておめでとうございます。

一昨年来のコロナ禍は、昨年の深まりとともにワクチンの効果もあってか下火となり、平常を取り戻しつつある中で迎えた新年、2022年は壬寅の年です。

壬寅年は陽気を孕み新たな胎動が始まる兆しの頭れる年と言われており、文字どおり災禍を超えて飛躍の年となつてもらいたいものです。

前回の壬寅年1962年は世界的には、いわゆるキューバ危機のあった年でしたが、国内ではテレビがお茶の間の主人公となり、ヨットでの太平洋単独横断成功に沸き、60年安保騒動を乗り越えて経済成長のギアが一段上がった年でした。

我が国がコロナ禍を克服しつつある今こそ、一昨年来の危機対応の問題点を分析し、国の安全保障施策に反映させることが今後の飛躍の鍵になると思われま

協力にあたられ、任務を遂行されています。無観客という異例の開催方式ではありましたが、成功裏のうちを終了することができ、喜ばしいことだと思っております。

我が国周辺の安全保障環境は、北朝鮮の弾道ミサイルの誇示、中国による尖閣諸島周辺海域での活発な活動の継続等、不安定要因が一層顕在化してきており、一段と厳しさを増しています。このような中で、自衛隊員の皆様は、周辺海域の警戒監視や海外任務はもとより、大規模自然災害等にも即応した対処をするため日々訓練に精励されております。

私も青野原駐屯地連合会といたしましては、隊員の皆様が一層任務に精励され国民の期待に応えていただけるよう、できる限りの支援・協力に努めてまいります。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一部の事業中止及び縮小等余儀なくされましたが、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願いますとともに、青野原駐屯地及び各協会のますますの充実・ご発展と、会員各位のご多幸を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



喉元過ぎれば熱さを忘れがちな国民性とは言え、憲法から欠落している緊急事態対処をはじめ、現行法・施策の総点検・検討が必要なのは勿論、近未来から遠い将来までの危機を予測し、今度こそ後手に回らない準備をすることが重要です。隣国からの脅威は勿論、大陸の東海上、火山帯の上ある我が国に何時、災害があつても不思議ではありません。

そのような状況下で絶対に怠ることができないのは国の護り、有事への着実な備えであり、その中核を成すのが自衛隊であることは言うまでもありません。

例え国が緊急事態対応の法政・施策を怠つたとしても自衛隊がいつでも対応できる態勢を維持し続けることはきわめて重要です。そして青野原駐屯地が訓練の積み重ねにより、良き伝統を築くとともに有事に対して着実に備え続けることを多くの地域住民、国民が期待しています。

我々青桜会は、常に駐屯地の発展に全面的に協力し続ける組織です。隊員個々の皆様とは直接お目にかかることは主要行事の他は少ないかと思いますが、有事に備え、災害の度に活躍する自衛隊、駐屯地の皆様の動向に注目し、常に応援しております。

どうかお体を大切に訓練に邁進されることを祈念し、新年の御挨拶と致します。

部隊長挨拶



青野原駐屯地業務隊長  
2等陸佐  
酒井 昭司

謹んで新春のお喜びを申し上げます。日頃から防衛省、自衛隊、青野原駐屯地に対して多大なるご支援をいただいております地域の皆様を始め、防衛協会、青校会並びに隊員の任務遂行にご理解・ご協力をいただいているご家族の皆様にあためて感謝を申し上げます。

さて、令和4年は「寅」年です。2022年は「壬寅」という年にあたり、冬や沈滞を乗り越える生命の息吹を意味する「壬」と十二支の土の中で芽吹きが生まれた状態を表す「寅」との組合せで「陽気」を孕み、春の胎動を助く一年なのだそう。まさに、約2年間新型コロナウイルスの感染拡大に苦しめられた状況からようやく日常を取り戻せようとする現在の状況を表しているように思えます。

マスクや手指の消毒、三密の回避等まだまだ感染防止対策は完全には緩められませんが、全国的にもワクチン接種は大幅に進み、今年こそは地域の皆様、隊員ご家族の皆様とともに、親しく喜びを分かち合える良き年にならんことを心から祈念申し上げます。



本部管理中隊長  
1等陸尉  
工藤 弘

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族、並びに各自衛隊協力団体の皆様におかれましては、健康やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症防止に留意しつつ、日米合同指揮所演習をはじめ各種訓練及びオリエンティック支援等に参加し、コロナ禍において毅然と任務を遂行できる部隊を育成するため日々訓練に励むことができた。これもひとえに、隊員一人ひとりの高い使命感と努力、隊員ご家族の理解及び各協力団体のご支援・ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。本年も新型コロナウイルス感染症防止を隊員に油断させることなく徹底させ

教育訓練及び各種支援等を通じて日々練成し、コロナ禍においても毅然として任務を遂行できるよう中隊一丸となり、訓練等に取組んで参る所存であります。

今年こそ、駐屯地創設46周年記念行事で隊員の士気旺盛かつ、深淵とした勇姿がお見せできることを切に願うとともに、隊員及びご家族、並びに各自衛隊協力団体の皆様を健康で充実した1年でありませう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第338高射中隊長  
3等陸佐  
濱本 伊織

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、並びにOB及び各協力団体の皆様におかれましては、健康やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めつつ、必要な練度を向上して事態に即応すべく、野外出動訓練検閲、中SAM部隊実射訓練、自衛隊統合演習、日米共同訓練などに参加し、大変充実した1年となりました。これもひとえに、隊員一人ひとりの努力とご家族の皆様のご理解、OB及び各協力団体のご支援、ご協力の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。

本年も、与えられた任務を完遂できるように中隊一丸となり訓練に取り組み精進して参りますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。最後に、皆様方のご健康、ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第339高射中隊長  
3等陸佐  
加未 猛

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びに協力団体の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年8月1日付で、第7代中隊長を拝命しております。皆様よろしく申し上げます。昨年は、新型コロナウイルスの影響による各種制約の中、皆様に直接お会いし、ご挨拶する機会がなく誠に残念でありました。このような状況下、中隊は各種訓練

を着実に重ね、任務遂行に必要な練度を確実に向上させることができました。これは、隊員一人ひとりが問題認識を常に持ち、少しでも着実に問題を改善しようとする意識の表れであり、若輩者である私を支えてくれた中隊隊員のおかげ（お世辞なしで）です。

我々の日々の任務遂行は、隊員ご家族のご理解・お支えや、各協力団体の皆様の温かいご支援なくして不可能であり、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

本年も、任務を確実に完遂できるように、チーム一丸となって「創意・漸進」し、明るく楽しく笑いある職場を醸成するとともに、隊員とともに汗を流し、鼻水が出ようが全力で職務にまい進する所存です。

本年も昨年同様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の健康とご発展を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



第340高射中隊長  
3等陸佐  
村地 雄介

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、並びにOB及び協力団体の皆様方におかれましては、健康やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、当中隊は、中SAM部隊実射訓練検閲に向け練度の向上を図って参りました。新型コロナウイルスの影響により、同訓練への参加こそ叶いませんでしたが、その過程で得られた成果はかけがえのないものであり、大変実りある1年となりました。

これもひとえに、隊員一人ひとりの努力と、これを支えていただいたご家族をはじめ、中隊に関わっていただいた全ての皆様方の多大なるご支援あつたものであり、心より感謝申し上げます。更なる飛躍を目指し、中隊一丸となって努力を続けて参る所存です。変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

皆様方のご健康、ご多幸を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

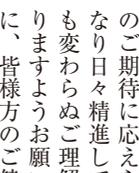


第343高射中隊長  
1等陸尉  
松尾 崇史

新年あけましておめでとうございます。駐屯地連合会、青校会等各協力団体及び隊員並びにご家族の皆様方におかれましては健康やかな新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスへの感染予防対策を徹底しながら、皆で考え各種訓練・業務に精励し、任務遂行に必要な能力を着実に積み上げ、隊員それぞれが成長し充実した1年となりました。これもひとえに、隊員一人ひとりの努力とご家族皆様の支え、また、訓練基盤の確保、各種調整等への対応及び多くの方々からのご支援、ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

本年も、更に隊務に精励して、「与えられた任務を完遂し得る高射中隊」として、更なる高みを目指し、皆様方のご期待に応えらるるよう中隊一丸となり日々精進してまいりますので今後とも変わらぬご理解、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康、ご多幸を祈念申し上げます。

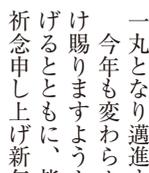


第308高射搬送通信中隊長  
3等陸佐  
吉川 顕治

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、OB・OG並びに各協力団体の皆様におかれましては、新年を穏やかに迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年8月に中隊長を拝命し、今年1月末に受領予定である野外出動訓練検閲を今年度の中隊の最大目標と掲げ、「平素での我々の存在意義は訓練である。」という信念のもと中隊は厳しい訓練を重ねてまいりました。これもひとえに隊員一人ひとりの訓練に対する熱意と努力、またこれを支えていただいている隊員ご家族皆様方をはじめ、関係する方々の強い支えがあつてこそのものであり、心より感謝申し上げます。

本年も、訓練を主軸に成果を積み重ねるとともに、それを支える各種基盤の確立に留意し、メリハリをつけた隊務を運営して与えられた任務を確実に完遂できる精強な中隊となるべく中隊

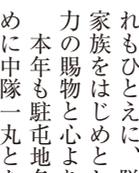


第302高射直接支援中隊長  
3等陸佐  
奥野 裕介

新年あけましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様並びにOB・各協力団体の皆様におかれましては、お健康やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年8月に中隊長に上番し5か月余りが経過いたしました。昨年は新型コロナウイルスの影響を受け様々な制約を受ける中、工夫を凝らしながら日々の隊務及び訓練を実施し、任務遂行能力を向上させることができました。これもひとえに、隊員の日々の努力とご家族をはじめとした皆様のご支援ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

本年も駐屯地各部隊の任務完遂のために中隊一丸となり日々精進していく所存です。引き続き変わらぬご支援ご厚情をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康、ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第352会計隊長  
青野原派遣隊長  
1等陸尉  
塩津 幸孝

青野原駐屯地隊員及びそのご家族の皆様並びに各協力団体の皆様新年あけましておめでとうございます。

昨年は会計隊長に対するご理解・ご支援、誠にありがとうございました。早いもので令和元年12月1日に派遣隊長に上番し2年余りが経過いたしました。旧年はコロナ禍に振り回された1年となりましたが、大過なく任務を遂行することができました。皆様のご支援ご協力の賜物と深く感謝しております。

現在コロナ禍はやや収束しつつある状況ですが、令和4年についても気を抜かず感染対策を万全にとり職務に邁進していきます。

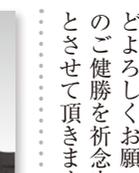


第318基地通信中隊長  
青野原派遣隊長  
2等陸尉  
岡田 吉弘

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、基地通信隊に対するご理解・ご支援誠にありがとうございました。

令和3年8月に派遣隊長に上番しまして、半年余りが経過致しました。隊員一人ひとりがシステム通信のプロ意識を強く持つよう指導して参りました。今後もより一層の駐屯地通信業務を実施して参ります。



第131地区警務隊長  
青野原連絡班長  
3等陸尉  
山本 夏波

新年あけましておめでとうございます。青野原駐屯地隊員及びそのご家族の皆様並びに各協力団体の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、警務隊に対するご理解・ご協力を賜りましたことを、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和3年10月に連絡班長に上番し3か月が経ちましたが、皆様と青野原の大自然が温かく迎えてくださったおかげで、青野原連絡班一丸となって職務に邁進することができました。今後とも、防犯活動及び事件・事故の未然防止に努める等、青野原駐屯地所在部隊の任務完遂に寄与させていただく所存であります。

最後に、本年が皆様にとって幸多き年になりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、昨年同様のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

新春のお慶びを  
中へ上げます  
青野原駐屯地一同



338 高中  
陸士長  
池永 虎士郎

成人したことを自覚し、日々考え行動していきたい。

# 祝 新成人おめでとう!



本管中  
陸士長  
岸岡 聖也

社会人として言動に責任を持って行動していきます。



339 高中  
陸士長  
鬼塚 将史

20歳としての自覚を持ち、彼女も作ります。



339 高中  
陸士長  
竹谷 夏輝

目標を持ち、自分なりに頑張っていきます。



338 高中  
陸士長  
笠井 知捺

中隊の主力として活躍できる自衛官を目指します。



338 高中  
陸士長  
岸本 悠花

どんな事でも即座に対応できる大人になりたいです。



338 高中  
陸士長  
白田 大河

毎日笑顔で頑張ります。



338 高中  
陸士長  
永野 貴大

成人としての責任感を持ち失敗を恐れず挑戦します。



343 高中  
陸士長  
山本 那奈美

成人した事の自覚をもってこれからも頑張ります。



343 高中  
3等陸曹  
前田 裕介

新成人としての自覚を持ち、日々成長していきます。



340 高中  
陸士長  
谷岡 凌

自衛官として、何事にも歩みを止めず、挑戦し続けます。



340 高中  
陸士長  
中野 滉晟

成人としての自覚を持ち、日々精進します。



340 高中  
陸士長  
今井 里香

チャレンジ精神、向上心を忘れずに中隊に貢献出来るよう頑張ります。



340 高中  
陸士長  
藤野 竜聖

成人としての自覚を持ち、冷静沈着な行動を心掛けます。



308 高搬通中  
陸士長  
山本 叶弥

今まで支えてくれた人に感謝しつつ成長します。



308 高搬通中  
陸士長  
河合 仁実

陸曹を目指して、自らをレベルアップさせます。



343 高中  
1等陸士  
中島 朔

20歳になっても今までと変わらず、これからも精進します。



343 高中  
陸士長  
住本 祐一郎

もう少し、落ち着きのある人間になります。



343 高中  
陸士長  
奥村 斗希弥

20歳であることを自覚して頑張っていきます。



343 高中  
陸士長  
宮本 雅紫

気持ちを新たに頑張りたいです。



302 高直支中  
陸士長  
三原 彰真

技術向上精神的な成長



302 高直支中  
3等陸曹  
塩満 暉大

成人になるにあたり良識を持ち落ち着いた行動を心掛けます。



302 高直支中  
3等陸曹  
坂井 智

出来るまでやればできる。



302 高直支中  
3等陸曹  
的場 優

成人として自覚ある言動に努めていきます。



302 高直支中  
3等陸曹  
中西 貴久

成人として、整備員として頑張っていきます。



308 高搬通中  
陸士長  
山本 陸人

何事にもめげずに頑張ります。



▲資料館の見学



▲搭乗する参加者たち

### 令和3年度 航空機体験搭乗

駐屯地は、11月6日、青野原駐屯地において「令和3年度航空機体験搭乗」を実施し、駐屯地協力団体、防衛モニター及び募集対象者の計33名が参加した。

参加者は、中部方面航空隊の隊員から搭乗要領について説明を受けた後、駐屯地周辺上空のフライトを体験した。

また、展示装備品の説明及び資料館の見学を行い、陸上自衛隊及び駐屯地に対する親近感の醸成及び理解の促進を図った。

当日は、秋晴れの清々しい天気での実施となり、参加者からは、「もっと長い時間搭乗していたかった。」「とてもいい体験ができた。」と喜びの声があった。

# 防衛協会活動状況

## ■加東市防衛協会

加東市防衛協会は、11月24日、定期総会を実施した。総会では、決算報告及び新年度事業等について審議され、いずれの議案も滞りなく承認された。

また同日、今津駐屯地において部隊研修(参加者15名)を実施し、自衛隊に対する理解を深めた。



▲記念撮影

## ■加西市防衛協会

加西市防衛協会は、11月25日、普通寺駐屯地において、部隊研修(参加者24名)を実施した。

参加者は、当初、資料館(乃木館)を見学し、その後、展示装備品の説明を受け、自衛隊に対する更なる理解を深めるとともに、会員相互の親睦を深めた。



▲記念撮影

# 隊内生活体験支援(トライやる・ウィーク)

駐屯地は、11月4日及び5日、青野原駐屯地において、丹波篠山市立丹南中学校(7名)に対し、隊内生活体験(トライやる・ウィーク)を支援した。

参加者は、陸上自衛隊の概要説明や中SAM装備品について説明を受ける他、基本



▲敬礼動作の練成

教練及び体力検定を体験した。

中SAM装備品の訓練展示終了後には、質疑応答の場が設けられ、中学生は「なぜ自衛官になったのですか」「今までの訓練で辛かったことはありますか」などと積極的に質問し、自衛隊に対する理解を深めた。



▲中SAM装備品の訓練展示見学

## 退官者の紹介

永年のご勤務お疲れ様でした



(令和3年12月18日付)  
青野原駐屯地業務隊  
陸曹長  
**柴田寛幸**



(令和3年12月10日付)  
第8高射特科群  
3等陸佐  
**延原光秋**



(令和3年11月18日付)  
第8高射特科群  
3等陸尉  
**高松毅**

## 転出入

●転入  
中部方面後方支援隊本部付隊(桂)から  
302高直支中 3曹 安原 隼  
以上令和3年12月1日付

## 賞詞受賞者

●第5級賞詞(車両無事故2万km)  
本管中 2曹 城戸 瞳

●第5級賞詞(隊員自主募集)  
本管中 曹長 石口 衛  
以上令和3年10月25日付

## 新隊員部隊配属

●第302高射直接支援中隊へ

1士 花田 瞳  
2士 淡路 大夢  
2士 柏木 勇輝  
以上令和3年10月27日付

## ご結婚おめでとうございます!



●令和3年11月1日入籍  
339高中 士長 岡田 希望  
(三木) 乃杏

●令和3年11月22日入籍  
本管中 2曹 村木 栄司  
(佐々木) 康恵

## 叙勲者の紹介

### 第37回危険業務従事者 叙勲

●端宝双光章  
**北条将人**  
(最終部隊 出雲駐屯地業務隊)

●**植月輝之**  
(最終部隊 自衛隊岡山地方協力本部)

## お誕生おめでとうございます!

令和3年11月11日生  
すずは **涼花ちゃん**(長女)  
302高直支中  
3曹 櫛橋 健治

令和3年11月5日生  
りょうま **亮磨くん**(長男)  
業務隊  
1尉 増田 光亮

令和3年10月15日生  
ゆい **結唯ちゃん**(長女)  
本管中  
2曹 山崎 幸子

令和3年10月11日生  
かりん **月梨ちゃん**(長女)  
302高直支中  
3曹 本郷 敏渡

令和3年10月5日生  
とうしん **透心くん**(三男)  
338高中  
3曹 古賀 一徳

すくすく 育ってね

【おくやみ】  
令和3年11月2日  
青桜会会員 米村 邦男 様のご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。